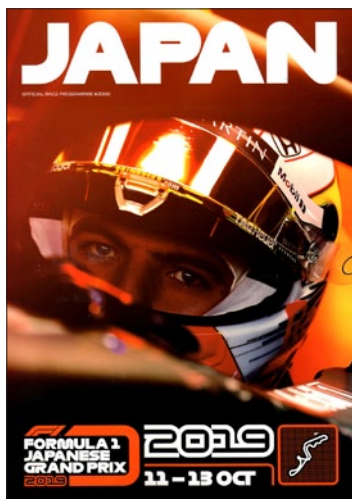




**FORMULA 1
JAPANESE
GRAND PRIX
2019**





公式プログラム

【イベント概要】

- イベント名称：2019 FIA F1 世界選手権シリーズ 第17戦
日本グランプリレース
 - 併催：ボルシェカレラ カップジャパン 2019 第11戦 鈴鹿
FIA-F4 SUZUKA Round Special Stage
※上記2レースは台風19号の影響により中止
 - 日程：2019年10月11日(金) F1フリー走行/ボルシェフリー走行
12日(土) 台風19号の影響により全セッション中止
13日(日) F1公式予選/決勝
 - 主催：プロモーター 株式会社モビリティランド
オーガナイザー 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
 - 公認：国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
 - 後援：経済産業省/国土交通省/スポーツ庁/観光庁/三重県/鈴鹿市/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
 - 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪用:5.807km)
 - 天候・動員：10月11日(金) 曇り 26.9℃ 33,000人(曇り 23.9℃ 31,000人)
12日(土) 全セッション中止 (晴れ 26.9℃ 53,000人)
13日(日) 快晴 21.8℃ 89,000人(晴れ 26.5℃ 81,000人)
計122,000人 (計165,000人)
- ※各日の末尾()内は2018年実績
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表

【メディア概要】

- 取材者数：国内 77名(46媒体) 海外 128名(111媒体)
- テレビON AIR：【BSフジ】 [決勝レース] 10月14日(日) 17:00~19:00
【C S】 フジテレビNEXT
[フリー走行1回目] 10月11日(金) 9:55~11:40
[フリー走行2回目] 10月11日(金) 13:55~15:40
[公式予選] 10月13日(日) 9:50~11:30
[ドライバーズパレード] 10月13日(日) 12:30~13:00
[決勝レース] 10月13日(日) 13:30~17:00
- 【ストリーミング】 DAZN
[フリー走行1回目] 10月11日(金) 10:00~
[フリー走行2回目] 10月11日(金) 14:00~
[公式予選] 10月13日(日) 9:45~11:40
[ドライバーズパレード] 10月13日(日) 12:25~13:00
[決勝レース] 10月13日(日) 13:30~17:00
- オフィシャルウェブサイト：鈴鹿サーキット <https://www.suzukacircuit.jp/>
F1 <https://www.formula1.com>



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

バルテリ・ボッタスが鈴鹿初優勝! メルセデスが6年連続のコンストラクターズタイトル獲得

台風19号の影響により、10月12日(土)のセッションがすべて中止となった31回目の鈴鹿F1日本グランプリ。13日(日)に公式予選と決勝レースが行われるスケジュールに変更されました。

決勝レースは3番グリッドのバルテリ・ボッタス(メルセデス)が好スタートでトップに浮上。1分27秒064のコースレコードを樹立しポールポジションを獲得したセバスチャン・ベッテル(フェラーリ)がこれに続きました。その後方ではシャルル・ルクレール(フェラーリ)とマックス・フェルスタッペン(レッドブル)が2コーナーで接触。フェルスタッペンはリタイヤ、ルクレールはフロントノーズ交換でピットインし、最後尾からの追い上げとなりました。代わって3位に上がったのはルイス・ハミルトン(メルセデス)。このオーダーでレースは推移し、各車2回のタイヤ交換を終えたあとボッタスがトップを堅守、後続を徐々に引き離し、最終的に10秒以上の差をつけてトップチェッカー。今季3勝目(通算6勝目)、そして鈴鹿初優勝を飾りました。メルセデスは6年連続、通算8回目のコンストラクターズチャンピオンに輝きました。期待のHonda勢は、アレクサンダー・アルボン(レッドブル)が4位、ピエール・ガスリー(トロロツソ)が7位、ダニール・クビアト(トロロツソ)が10位入賞を果たしました。

決勝結果

優勝	バルテリ・ボッタス	(FIN)	メルセデスAMGペトロナス・モータースポーツ
2位	セバスチャン・ベッテル	(GER)	スクーデリア・フェラーリ
3位	ルイス・ハミルトン	(GBR)	メルセデスAMGペトロナス・モータースポーツ
4位	アレクサンダー・アルボン	(THA)	アストンマーティン・レッドブル・レーシング
5位	カルロス・サインツJr.	(ESP)	マクラーレンF1チーム
6位	シャルル・ルクレール	(MON)	スクーデリア・フェラーリ
7位	ピエール・ガスリー	(FRA)	レッドブル・トロロツソ・ホンダ
8位	セルジオ・ペレス	(MEX)	スポーツペサ・レーシング・ポイントF1チーム
9位	ランス・ストロール	(CAN)	スポーツペサ・レーシング・ポイントF1チーム
10位	ダニール・クビアト	(RUS)	レッドブル・トロロツソ・ホンダ

CAN…カナダ ESP…スペイン FIN…フィンランド FRA…フランス GBR…イギリス GER…ドイツ MEX…メキシコ MON…モナコ RUS…ロシア THA…タイ
※タイヤはピレリのワンメイク



鈴鹿初優勝のバルテリ・ボッタス



表彰式

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキットオフィシャルウェブサイト

<https://www.suzukacircuit.jp/>

F1オフィシャルウェブサイト

<https://www.formula1.com>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

31回目となる鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。台風19号の影響により10月12日(土)は鈴鹿サーキットが閉園となり、走行セッションはもとより予定されていた多くのイベントも中止となりましたが、多彩なコンテンツで国内外からお越しのお客さまをおもてなしました。



1996年のF1世界チャンピオン、デモン・ヒル氏のトークショー(11日 GPスクエア F1ステージ)。



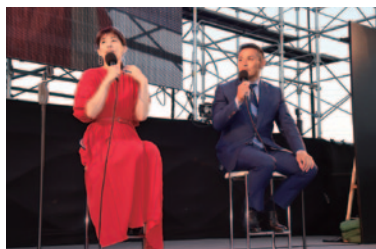
佐藤琢磨選手(左)と中嶋一貴選手のトークショー(11日 GPスクエア F1ステージ)。



モータースポーツジャーナリスト、小倉茂徳氏のトークショー(11日 GPスクエア F1ステージ)。



元中日ドラゴンズの川上憲伸氏(左)と中野信治選手のトークショー(13日 GPスクエア F1ステージ)。



オリンピック女子レスリング金メダリスト吉田沙保里氏(左)と川上憲伸氏のトークショー(13日 GPスクエア F1ステージ)。



全チームのご協力を得て実施したチャリティオークション(13日 GPスクエア F1ステージ)。
※詳細はご協賛ページにてご紹介しています。



佐藤琢磨選手によるF1決勝後のプレイバックトークショー(13日 GPスクエア F1ステージ)。

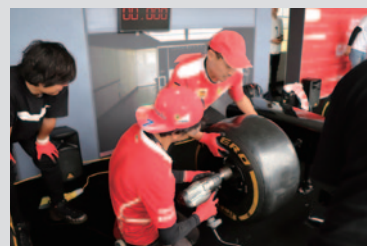


佐藤琢磨選手によるキッズサイン会(13日 GPスクエア F1ステージ)。

PICK UP 1 GPスクエアに設置された「F1 FANZONE」では、F1にちなんだアトラクションがラインアップされ、パドックパスやグッズなど豪華賞品をかけて多くのお客さまがチャレンジしました。



鈴鹿サーキット国際レーシングコースをF1公式ゲームでタイムアタックできる、「F1 ESPORTS」。



F1のピットクルーになり切って3人1チームでタイヤ交換の速さを競う、「F1 PITSTOP CHALLENGE」。



好きなドライバーに応援メッセージを送っていただいた「F1 TV CHALLENGE」。



点滅するライトを1分間でできるだけ多く押すゲーム「F1 REACTION CHALLENGE」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



決勝レースの前に鈴鹿サーキット上空でHondaJetのフライトが行われました(13日)。



恒例のドライバーズパレードでは、Hondaのパワーユニットを搭載する2チーム、レッドブルとトロロツをドライブする4名のドライバーが、C席に設けられたHonda応援席のファンの声援にこたえました(13日)。



決勝日にご来場いただいたお客さまに無料配布されたチェッカーフラッグが、決勝レースのゴールをよりいっそう華やかに盛り上げました(13日)。



V1・V2席、VIPスイートプレミアムのお客さまを対象に表彰式時のホームストレートを開放、熱戦の興奮さめやめコースをご体感いただきました(13日)。

大会前後にもイベントを開催。国内外からお越しの皆さまに鈴鹿ならではのF1ウィークをよりいっそう楽しんでいただきました。

PICK UP 2 10月10日(木)



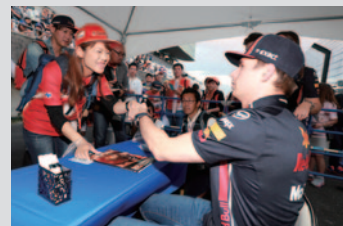
ピットロードへご入りいただき、開幕を控えた各チームの準備をご覧いただいた「木曜ピットウォーク」。



「木曜ピットウォーク」と同時開催された「木曜ストレートウォーク」。コースを下見するドライバーらとファンの交流も見受けられました。



中学生以下のお子さまと保護者の方にお楽しみいただいた「木曜キッズピットウォーク」。事前に各チームと交流した鈴鹿市内の小学生たち(写真)も参加しました。



抽選で選ばれた1000名の幸運なお客さまを対象に実施された「F1ドライバーズサイン会」。

PICK UP 3 10月14日(月)



2019年F1日本グランプリの表彰台が印刷された「ウィナーズカード」をご来場のお客さまに無料配布いたしました。



佐藤琢磨選手(左)、中野信治選手を迎えて前日の決勝レースを振り返っていただいた「月曜ファンミーティング」。



熱い戦いが繰り広げられた国際レーシングコースを開放し、余韻や感触をお楽しみいただいた「ホームストレートウォーク」。



ウィナーズカードでの抽選により当選されたお客さまに豪華なプレゼントが贈られました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

地元とのコラボレーション

鈴鹿市および周辺自治体と住民の皆さん、さらに公共交通機関などの企業・諸団体のご支援あってこそ、長い歴史を重ねることができた鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。今年も数多くの盛り上げイベントや受け入れ・おもてなし施策により、国内外から訪れるお客さまに快適な環境をご提供、あたたかくお迎えいただきました。



1990年ブラジルGPでアイルトン・セナが優勝を飾ったマクラーレン・ホンダMP4/5の特別展示が市内ショッピングセンター「イオンモール鈴鹿」で行われました(7月～13日(日))。



鈴鹿市出身のフォトグラファー熱田さんが撮影したF1写真が「イオンモール鈴鹿」に展示されました(4日(金)～14日(月))。主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



10日(木)の「キッズピットワーク」で各チームと交流する市内小学校を訪問して、小学生たちにF1や鈴鹿市について事前に学んでいただいた出前授業。講師は鈴鹿市出身のレースアナウンサー、辻野ヒロシさんが務めました。主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



鈴鹿サーキットにほど近い中勢バイパスの一部を通行止めにして鈴鹿サーキットと近鉄白子駅を直通シャトルバスでつなぎ、渋滞緩和と快適なアクセスに貢献いただきました。主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 環境整備部会



鈴鹿市を中心とする近隣5市1町で構成される「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」ブースでは、地元の観光や物産の紹介・即売が実施されました(GPスクエア)。



実際のチェッカーフラッグプレゼントやファンへの応援メッセージが書かれた国旗を選手に届ける人気企画が実施された「鈴鹿商工会議所 青年部」ブース(GPスクエア)。海外からのお客さまも自国のドライバーにエールを。



C席に設けられた「鈴鹿市民応援席」での観戦に加えて地元有名料理店での食事も、鈴鹿サーキットへの徒歩圏内にある伊奈富神社での宿泊など、鈴鹿のまちの人々と触れ合いながら鈴鹿の魅力を堪能いただいた「鈴鹿F1日本GP観戦会」。企画:NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会



近鉄白子駅東口の「勝速日神社」では、その縁起の良い名前にあやかったオリジナル絵馬を製作。今年は新デザインの絵馬二種(写真)も登場し、お気に入りの選手の必勝祈願が行われました。企画:NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会

PICK UP 4 10日(金)には「イオンモール鈴鹿」中央コートで末松則子鈴鹿市長も出席しての「鈴鹿F1日本グランプリ地元前夜祭」が開催され、佐藤琢磨選手、中嶋一貴選手、そして地元のレジェンド福山英朗選手、畑川治氏のトークをはじめ多彩なイベントが展開されました。主催:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【雑誌タイアップ】

・ F1速報 ・ ベストカー

【Web展開】

○ Web媒体とのタイアップ

国内：ROCKET NEWS、TABI LABO、GIZMOD、

東海ウォーカー、clliccar

海外：潮日本(繁体語)

【自社WEB展開】

各ラウンドごとに、F1全戦取材のジャーナリストによる

Hondaの挑戦に焦点を当てた特集記事の掲載

【Facebook広告】

台湾・香港向け

来日中の海外旅行者

RED BULL、TORO ROSSO所属ドライバーコメント動画のSNS配信

【リリース】

10月11日(金) 台風の接近に伴うイベント内容について

10月10日(木) 台風の接近に伴うイベント内容について

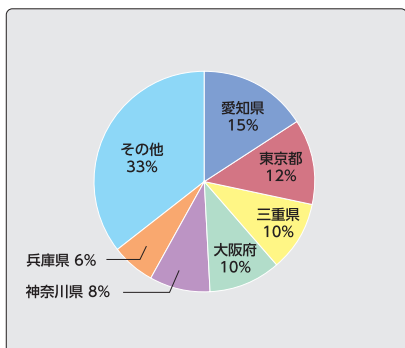
10月 3日(木) 前夜祭スケジュール

10月 2日(水) 国歌独唱は『04 Limited Sazabvs』に決定

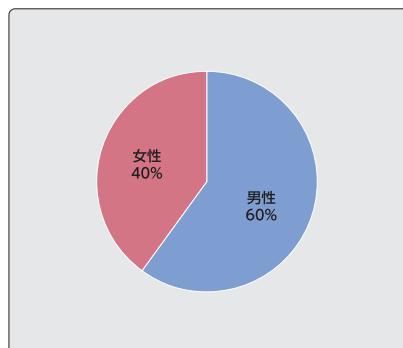
9月20日(金) F1ウィークイベントについて

他 計21件配信

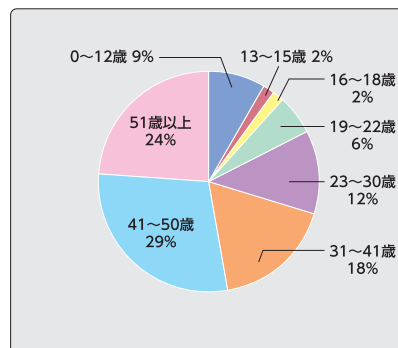
来場エリア



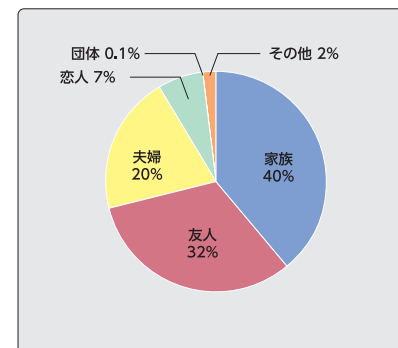
来場者性別



来場者年齢



来場グループ



満足度

90.7%



公式ウェブサイト

・ページビュー 4,757,000
・訪問者 1,948,000



Facebook

・フォロワー数 129,500
・リーチ数 4,544,000
・インプレッション数 6,950,000



Twitter

・フォロワー数 237,000
・インプレッション数 21,500,000
・ツイート数 305



インスタグラム

・フォロワー数 27,000
・総いいね!数 365,000

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGH-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【公式プログラムご協賛】



株式会社アライヘルメット
 カシオ計算機株式会社
 ソフトバンク株式会社
 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
 株式会社第三銀行
 東京海上日動火災保険株式会社
 株式会社NIPPO
 一般社団法人日本自動車連盟
 日本特殊陶業株式会社
 本田技研工業株式会社
 株式会社ホンダファイナンス
 BHJ Co., Ltd.
 Delta Time
 Emirates
 Heineken
 Pirelli
 ROLEX

A4 カラー 132p 50,000部発行

【サーキットビジョンご協賛】



BHJ Co., Ltd.
 本田技研工業株式会社

【観戦ガイドご協賛】



アサヒ飲料株式会社
 損保ジャパン株式会社
 株式会社マネースクエア

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
 TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
 TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
 TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PR・販売ブース等 ご出展】 ※五十音順・敬称略



昭和シェル株式会社 (PR)
 一般社団法人日本自動車連盟 (PR)
 Perform Investment Japan 株式会社 (PR)
 Pit FM (PR)
 フィリップモリスジャパン合同会社 (PR・販売)
 株式会社ホンダアクセス (PR)
 本田技研工業株式会社 (PR・販売)
 レッドブル・ジャパン株式会社 (販売)

【看板ご掲出】



本田技研工業株式会社

【チャリティオークションご協力】



寄付金(売上金): 992,000円 寄付先: 日本赤十字社
 寄付内容: 無指定事業資金として寄付
 ご協力チーム(出展順): ※全チームのご協力をいただきました。

メルセデスAMGペトロナス・モータースポーツ
 スクーデリア・フェラーリ
 アストンマーティン・レッドブル・レーシング
 ルノーF1チーム
 ハースF1チーム
 マクラーレンF1チーム
 スポーツペサ・レーシング・ポイントF1チーム
 アルファロメオ・レーシング
 レッドブル・トロツク・ホンダ
 ロキット・ウィリアムズ・レーシング

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
 TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
 TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
 TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2019年11月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435